

## 福祉サービス第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ

### ②事業者情報

|        |                              |           |              |
|--------|------------------------------|-----------|--------------|
| 名称：    | サンステイ越谷・おおぶくろグループホーム         | 種別：       | 共同生活援助       |
| 代表者氏名： | 管理者：本澤 新人                    | 定員(利用人数)： | 44 名         |
| 所在地：   | 〒 343-0032<br>埼玉県越谷市袋山135-17 |           | 048-972-5952 |

### ③評価実施期間

令和 7 年 4 月 1 日（契約日）～令和 7 年 7 月 25 日（評価結果確定日）

### ④総評

◇特に評価の高い点

- 【利用者の自己決定を最大限に尊重する支援体制づくりが行われている】**  
グループホームにはそれぞれ基本的なルールが設けられているが、ルール以上に、利用者の自己決定を最大限に尊重し、ルールに縛られず、個別支援計画に基づいて利用者自身が選択・決定できるような支援を重視している点が、事業所の大きな特色であり、評価されるポイントである。
- 【利用者の特性に合わせて、多様な手段でコミュニケーションが取れる体制が構築されている】**  
心身の状況に応じたコミュニケーション手段として、主に言葉でのコミュニケーションが中心であり、管理者やサービス管理責任者を中心に面談や相談支援を行っている。また、特性や緊急性に応じて、施設携帯電話を通じて電話、メッセージなど多様な手段で連絡が取れる体制を整えており、利用者の安心や安定に繋がっている。
- 【感染症対策や災害対策が進められ、安心、安全なサービスが提供されている】**  
感染症の予防と発生時対応として、感染対策委員会が設置され、日常的な予防策と全職員へのオンライン研修が実施されている。過去には胃腸炎、インフルエンザ等の発生事例はあるがいずれも適切な対応が行われている。災害時における利用者の安全確保のため、BCP（事業継続計画）が策定済みであり、定期的な訓練を実施し、避難経路や備蓄品の確認が行われている。

◇特にコメントを要する点

- 【教育機会の確保と統一した支援の実現については更なる活性化が望まれる】**  
正規職員への研修機会の確保や教育の仕組みについては、年を追うごとにブラッシュアップされ、充実が図られている。パート職員への教育機会の確保としても、OJT機能の強化等を勧めているが、福祉サービス未経験者や多様な個性を持つ職員間での「統一した支援」の実現が課題の1つである。

### ⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は、お忙しい中評価をしていただき誠にありがとうございました。  
利用者様に対してより良いサービス向上、職員に対しては、働き甲斐のある職場の提供を目標として、法人全体としてもステップアップを目指していきたいと思っております。  
具体的には、災害、感染、虐待などの対応について、委員会などの会議や書類だけでなく、しっかりと職員への周知、説明を行い、全体的なレベルアップを図るとともに、実際に発生した時に速やかに対応できるグループホームとして確立していきたいと思っております。事業所の強み弱みが明確となり、今後の運営にも活かして参りたいと思っております。

### ⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり